

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2004年5月4日

2004年5月2日現在:

4月末から5月の初めにかけてオレゴンの全ての気象観測所で、平年以上の最高気温を記録した。特に Willamette 盆地での気温が高く、平均気温が平年を12度F程上回った日があった。一方北中央部では最高気温は66~78度F程度であり、平均気温では平年を2~5度F下回った。降水量は北中央地区では0.21~0.66インチ、Willamette 盆地に於いては0.63~1.28インチを記録した。

春小麦の播種が順調に進捗し略全州にて最終段階となった。80%の圃場で出芽した(昨年:59%)。冬小麦は温暖な気候の為平年より早い成育を示し、出穂を開始した。Sherman、Morrow 郡等乾燥地帯に有った降雨は冬小麦の根の生育を大いに助けた。作柄状況は全般に良好と報告された。

土壌水分：5月2日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	2	25	70	3
Subsoil (%)	4	28	63	5

小麦生育状況：5月2日現在

Spring wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Planted (%)	95	92	89	94
Emerged (%)	80	71	59	N/A

小麦作柄状況：5月2日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	0	8	41	38	13
Spring wheat (%)	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

2004年3月 USDA 発表小麦作付面積：

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	800	970	870	90%
Spring wheat	145	145	150	103%
State Total	945	1,115	1,020	91%

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>